

(無断転載を禁ず)

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～

第31回かごしまグランドマスター試験 問題用紙

(午前10時00分開始 制限時間120分)

注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
2. 答案はすべて答案用紙に記入し、提出する。
3. 答案は答案用紙の「記入例」をよく読んでから、記入する。

令和4年6月5日

鹿児島商工会議所

《自然》

問1. 最近、獅子島から恐竜時代の翼竜や骨の化石が密集した層「ボーンベッド」が見つかり、鹿児島がにわかには恐竜化石の産出地として話題になっている。恐竜の化石が見つかった獅子島と甕島について、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「イノセラムス」

「鹿島断崖」

「甕大橋」

《歴史》

問2. 以下3人のキーワードを用いて、ある年に起こった事柄について、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。

「島津家久」

「樺山久高」

「琉球国王尚寧」

《文化》

問3. 鹿児島名産の「あくまき」と「かからんだご」について、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「節句」

「戦国時代」

「サルトリイバラ」

《産業経済》

問4. 本県の畜産のうち、肉用牛について、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「令和3年の飼養頭数」

「黒毛和種」

「肝属地区」

《地域》

問5. 外海離島の2村に関して次の問に答えなさい。

【1】三島村に関する文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。

三島村の竹島・硫黄島・黒島は、2022(令和4)年4月に、薩南海岸県立自然公園に続いて県内10か所目となる〔 ① 〕公園に指定された。

鹿児島港から南へ100kmの洋上に点在する三つの島からなる三島村は、役場の本庁が鹿児島市にあるという特異な村である。

三島村を構成する三島の特徴として、竹島は、〔 ② 〕生産と畜産が盛んである。硫黄島は島内の至るところに温泉が湧き出しており、なかでも、硫黄岳を背景に岩場に湧き出た秘境の露天風呂である〔 ③ 〕は、日本の名湯百選に選ばれている。黒島は他二島に比べ原生林が多く自然豊かな島であり、現在は畜産が島の基幹産業だが、昔は〔 ④ 〕の産地であった。

また、2015(平成27)年9月には、〔 ⑤ 〕として、日本ジオパークに認定された。約7,300年前に起こった破局噴火と、その後の火山活動によって形作られた地形・地質などの自然は見どころとなっている。

【2】十島村の紹介を、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「トカラ列島」

「じっとうそん」

「トカラウマ」